

2018.11. 2 &lt;計3枚&gt;

京都教育記者クラブ 加盟各社各位  
長岡京市政記者クラブ 加盟各社各位

立命館大学広報課

文部科学省 スーパーグローバルハイスクール (SGH) 事業  
世界の高校生が京都に集い、「食糧安全保障から見る社会課題」の解決策を考える  
「Rits Super Global Forum 2018」の開催について

立命館高等学校(京都府長岡京市、校長:堀江未来)は、海外 11 高校の生徒約 70 名と、日本国内 2 校(立命館宇治高等学校、立命館守山高等学校)および本校生徒約 90 名が参加する「Rits Super Global Forum 2018」(以下、RSGF2018)を、11 月 13 日(火)から 17 日(土)までの 5 日間、立命館高等学校において開催いたします。

「Rits Super Global Forum」とは、日本をはじめ、台湾、フィリピン、シンガポール、香港、インド、ネパール、フランス、イギリス、カナダ、タイなど、世界の高校生が一堂に会し、現代社会が直面する課題をめぐって、英語でディスカッションを行うものです。今年のテーマは、「世界の食糧安全保障をめぐる課題」です。

参加生徒は、当日までに、自国で専門家による講義やフィールドワークなどを通じてテーマに関する理解を深めます。本校生徒も、世界の貧困問題をめぐる課題を理解するために、実際に課題解決に従事されている当事者の方々からのお話を伺ったり、授業を通じて調べたり、学習を行ったり、ディスカッションに取り組んだりなどして、準備を進めてきました。さらに、立命館大学 Sustainable Week 実行委員会とコラボレーション企画を実施し、SDGs(Sustainable Development Goals 持続可能な開発目標)について学び、その実践のあり方を模索してきました。

(参考 URL <http://www.ritsumeit.ac.jp/fkc/news/article.html/?id=813> 地球市民会議)

(参考 URL <http://www.ritsumeit.ac.jp/fkc/news/article.html/?id=834> 立命館から世界へ)

開催期間中、参加生徒は、学校や国籍をこえたグループごとに、生産者側、消費者側、供給側、政府・NGO 側など、様々な視点から「食糧安全保障をめぐる課題」について、それぞれの実体験や問題意識、事前の学びの成果などを共有しながら、議論を行います。最終日には、参加者全員による全体討議を通じて、具体的なアクション・プランを提言します。

## 記

日時: 2018 年 11 月 13 日(火)~11 月 17 日(土)

場所: 立命館中学校・高等学校(京都府長岡京市)

内容: ※別紙ご参照 (参考 URL <http://www.ritsumeit.ac.jp/fkc/news/article.html/?id=890>)

その他: 使用言語は英語です。

取材時に通訳を希望される場合は、お申込みの際に、以下の担当までご連絡ください。

教員や参加者等へのインタビューの設定も可能な範囲で対応させていただきます。 以上

- 取材・内容についてのお問い合わせ先  
立命館大学広報課 担当:桜井  
TEL. 075-813-8300

既存の枠を超えて未来をつくり出すこと  
それが立命館のアイデンティティー

**Beyond Borders**

## 別 紙

立命館高等学校(京都府長岡京市)は、2014年4月に文部科学省による「スーパーグローバルハイスクール(SGH)事業」指定校となり、2018年度で5年目を迎えました。

立命館大学の国際系学部、立命館アジア太平洋大学(APU)と連携できる優位性を最大に発揮し、国際的な舞台上で活躍するグローバル・リーダーの育成に取り組んでいます。年間を通じて数多くの国際交流プログラムを実施しており、また、独自プログラムによって実践的で高度な英語力を身につけることができることはもちろん、「人類への貢献」に向けた使命感、世界平和を実現するための問題解決能力や判断力、未知の分野に挑む積極性などを養う教育にも注力しています。

■立命館中学校・高等学校 Web サイト <http://www.ritsumei.ac.jp/fkc/>

### 1. Rits Super Global Forum 2018 について

#### (1) 目的

- ① 高校生の視点から、平和な社会の実現に向けて、世界的な課題を通してグローバル 이슈について考え、実体験に基づく経験を共有し、グループ討議を通じて課題解決を目指すことの大切さを学ぶ。世界の食糧安全保障をめぐる課題を取り上げる。
- ② 同年代の高校生が共同で生活する体験を通して、視野を広げ、課題に取り組む姿勢を身につける。
- ③ 参加した高校生の友好を深め、将来のグローバル・リーダーへの素養を高めるとともに、フォローアップを伴うリーダーシップを身につける。

#### (2) 参加者

- 高雄高級中学 7名(台湾)
  - 高雄女子高級中学 13名(台湾)
  - フィリピンサイエンスハイスクール 10名(フィリピン)
  - ラッフルズ・インスティテューション 6名(シンガポール)
  - G.T.カレッジ 3名(香港)
  - アミティ・インターナショナル・スクール 5名(インド)
  - ブタニカンタ・スクール 4名(ネパール)
  - インスティテュート・ドゥ・ジェネク 5名(フランス)
  - カンボーン・サイエンス・インターナショナル・アカデミー 5名(イギリス)
  - フォート・リッチモンド・コレジエイト 5名(カナダ)
  - チトラダ・スクール 3名(タイ)
  - 立命館宇治高等学校 5名
  - 立命館守山高等学校 2名
  - 立命館高等学校 2年生および3年生 GLコース(※1)、1年生 GJクラス(※2)の生徒(SGH事業対象コース) 84名、本校に留学中の留学生 4名(フィンランド、ブラジル、オーストラリア、台湾)
- ※1 GLコース・・・世界の課題を解決するグローバル・リーダーをめざして2年間、国際性と語学力を高めるコース。高等学校2・3年次に所属する。
- ※2 GJクラス・・・将来のグローバルな活躍に向けて、All Englishの授業などにより、国際感覚と語学力を養っていく特別クラス。中学校3年次および高等学校1年次に所属する。
- 他、立命館大学に留学中の大学生・大学院生を中心とする Teaching Assistant 15名

計 173名(2018年9月29日時点)

(3) 開催概要およびタイムスケジュール

日にち	時間	内容	場所
11/13(火)	午前	<ul style="list-style-type: none"> <li>■開会式</li> <li>■代表生徒による学校紹介プレゼンテーション①</li> </ul>	立命館中学校・高等学校
	午後	<ul style="list-style-type: none"> <li>■立命館生徒および海外生徒による「食糧安全保障」をテーマにしたポスターセッション、ディスカッション</li> <li>※期間中は校内の宿泊施設とホームステイに分かれて宿泊</li> <li>■ディスカッション①</li> </ul>	
11/14(水)	終日	<ul style="list-style-type: none"> <li>■スタディツアー(校外フィールドワーク) <ul style="list-style-type: none"> <li>・Keynote Lecture 吉積巳貴氏 (立命館大学食マネジメント学部 准教授)</li> </ul> </li> <li>■LUNCH:SDGs カレー(立命館大学 Sustainable Week 実行委員会提供)、ワークショップ(協力:フードバンク長岡京、長岡京市福祉協議会、喜久春(和菓子店)等)</li> </ul>	立命館大学 びわこ・くさつ キャンパス
11/15(木)	午前	<ul style="list-style-type: none"> <li>■代表生徒による学校紹介プレゼンテーション②</li> <li>■ディスカッション① (続き)</li> <li>5つのアプローチごとにグループを編成、食糧安全保障をめぐる問題について討議</li> </ul>	立命館中学校・高等学校
	午後	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ディスカッション②</li> <li>■文化交流、キャンパスツアー等</li> </ul>	
11/16(金)	午前	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ディスカッション② (続き)</li> <li>ディスカッション①で深めた内容を持ち寄り、さらに食糧安全保障をめぐる問題についての討議を深める</li> </ul>	立命館中学校・高等学校
	午後	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ディスカッション② (続き)</li> <li>■文化発表</li> </ul>	
11/17(土)	午前	<ul style="list-style-type: none"> <li>■各グループによる最終プレゼンテーション</li> <li>■全体討議</li> </ul>	立命館中学校・高等学校
	午後	<ul style="list-style-type: none"> <li>■フェアウェル・パーティー</li> <li>■閉会式</li> </ul>	

※11/14(水)のプログラムへのご取材については、事前にご連絡ください。

## 2. 文部科学省スーパーグローバルハイスクール(SGH)事業について

急速にグローバル化が加速する現状を踏まえ、社会課題に対する関心と深い教養に加え、コミュニケーション能力、問題解決力等の国際的素養を身に付け、将来、国際的に活躍できるグローバル・リーダーを高等学校段階から育成することを目的とする事業。事業概要としては、国際化を進める国内の大学を中心に、企業、国際機関等と連携を図り、グローバルな社会課題を発見・解決できる人材や、グローバルなビジネスで活躍できる人材の育成に取り組む高等学校等を「スーパーグローバルハイスクール」に指定し、質の高いカリキュラムの開発・実践やその体制整備を進めるもの。平成26年度より開始。指定校123校(内訳：国立12校、公立73校、私立38校)、アソシエイト校56校。

(文部科学省HPより)

以上